

ボーリング柱状図

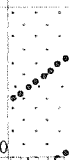



調査名 北近畿航空支援施設棟 (仮称) 新築工事

ボーリングNo.

事業・工事名 チェックボーリング工

シートNo.

ボーリング名	No. 1		調査位置	京都府舞鶴市字長浜2001番地			北緯	
発注機関	日本海工株式会社			調査期間	平成 19年 10月 4日 ~ 19年 10月 4日		東経	
調査業者名	(有) ジオ・ロジック 電話 (072-429-2623)		主任技師	米丸弘一		現代場人 浦田拓士	コ鑑定者 浦田拓士	ボーリング責任者 吉村信大
孔口標高	DL +1.50m	角	180° 上	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種
総掘進長	4.34m	度	0°	向				試錐機
								エンジン
								MT-II
								NFD-10
								ハンマー 落下用具
								ポンプ
								半自動落下
								V-6

標尺 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色相対調度	相対稠密度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試料採取 標高 (m)	採取方法	室内試験 ()	掘進 月日
								0	10	20	30							
1			礫混じり砂	褐		細~粗砂主体。φ5~30mmの亜角礫若干混じる。	10/4 1.30	0.35	4	4	3	11			0.35	P-1	○	
2	-0.50	2.00	2.00		暗灰	φ5~30mmの角礫多く混じる。礫間に細~粗砂が多く混じる。細粒分若干混入する。		0.05	4	6	7	17			-0.65	P-2	○	
3	-1.60	1.10	3.10		暗灰	φ5~30mmの角礫多く混じる。礫間に細~粗砂が多く混じる。細粒分若干混入する。		-0.95	5	11	15	31			-1.65	P-3	○	
4	-2.84	1.24	4.34		暗灰 黄褐灰	土砂状に風化する。		-1.95	23	37	60				-2.65	P-4	○	
5								-2.65	9	19				-2.84				9/28

ボーリング柱状図

調査名 北近畿航空支援施設棟（仮称）新築工事

ボーリングNo.

事業・工事名 チェックボーリング工

シートNo.

ボーリング名	No. 2	調査位置	京都府舞鶴市字長浜2001番地			北緯	
発注機関	日本海工株式会社		調査期間	平成 19年 9月 29日 ~ 19年 9月 29日		東経	
調査業者名	(有) ジオ・ロジック 電話 (072-429-2623)	主任技師	米丸弘一		現代場人 浦田拓士	コ鑑ア者 浦田拓士	ボーリング責任者 吉村信大
孔口標高	DL +1.70m	角	180° 上	90°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配 鉛直 0° 水平 0°
総掘進長	7.55m	度	0°	0°	向		
使用機種	MT-II		ハンマー 落下用具		半自動落下		
エンジン	NFD-10		ポンプ		V-6		

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色相対調度	相対稠密度	相対稠密度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				N 値	原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試料採取 標高 (m)	採取 番号	採取 方法	室内試験 ()	掘進 月日			
										10cmごとの 打撃回数	0	10	20									打撃回数 / 貫入量 (cm)		
1				礫混じり砂	褐	中ぐらい		細~粗砂主体。φ5~30mmの亜角礫混じる。	9/29 2.00	0.35	4	5	5	14			0.35	P-1	○					
2									0.05				30											
3									-0.65	4	4	5	13											
4									-0.95	4	4	6	14											
5	-3.10	4.80	4.80		灰褐	中ぐらい		φ5~50mmの角礫主体。礫間に粗砂多く混じる。貝殻片混じる。	-1.65	4	4	6	14			-1.65	P-3	○						
6			-1.95									30												
7	-4.85	1.75	6.55						-2.65	5	5	6	16											
8					灰褐	非常に密な		土砂状に風化する。	-2.95	6	7	7	20			-2.95	P-4	○						
9									-3.65	6	7	7	20											
									-3.95															
									-4.65	9	16	16	41			-4.65	P-6	○						
									-4.95							-4.95	P-7	○						
									-5.65	11	49	60	20			-5.65								
									-5.85							-5.85								

ボーリング柱状図

調査名 北近畿航空支援施設棟（仮称）新築工事

ボーリングNo.

事業・工事名 チェックボーリング工

シートNo.

ボーリング名	No. 3		調査位置	京都府舞鶴市字長浜2001番地				北緯						
発注機関	日本海工株式会社				調査期間	平成19年9月28日～19年9月28日		東経						
調査業者名	(有) ジオ・ロジック 電話(072-429-2623)		主任技師	米丸弘一		現場代理人	浦田拓士		ボーリング責任者	吉村信大				
孔口標高	DL +1.95m	角	180° 上	90°	方	北 0° 西 270°	東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試験機	MT-II	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	4.70m	度	下 0°	0°	向					エンジン	NFD-10	ポンプ	V-6	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					N値	原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試料採取 標高 (m)	採取方法	室内試験 ()	掘進 月日	
										10cmごとの 打撃回数		打撃回数 / 貫入量 (cm)	0	10								20
										0	10											
	1.55	0.40	0.40	砂礫	灰褐色			φ2~50mmの角~亜角礫多く混じる。礫間に粗砂が多く混じる。	9/28 1.70	0.35	3	3	4	10								
1				礫混じり砂	褐色	中ぐらい		細~粗砂主体。φ5~30mmの角~亜角礫多く混じる。	0.05	20	24	16	60				0.35	P-1	○			
2	-0.50	2.05	2.45						-0.65	26	28	6	28				0.05					
3				粘土混じり砂礫	灰褐色	非常に密な		φ2~50mmの角~亜角礫多く混じる。全体に細粒分が少量混じる。	-0.93	26	28	6	22				-0.65	P-2	○			
4	-1.65	1.15	3.60						-1.65	60			60				-0.93					
5				風化岩	灰褐色	非常に密な		土砂状に風化する。	-1.87								-1.65	P-3	○			
6									-1.87								-1.87					
7									-2.65								-2.65	P-4	○			
8									-2.65								-2.65					
9									-2.75								-2.75					

